

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年7月16日

商工中金

高精度3次元地図データを生成する ダイナミックマップ基盤株式会社様に対し、総額10億円の融資契約を締結

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（京浜島出張所）は、ダイナミックマップ基盤株式会社様（本社：東京都中央区、代表者：稲畑 廣行様）に対し、自動走行用の地図データ等を整備するために必要な資金として、10億円のコミットメントライン契約を締結しました。なお、本件は、同社にとって初の借入金による資金調達となります。

同社は、自動走行や安全運転支援システムの実現に必要な高精度3次元地図データを生成する事業者です。官民の知見や技術を結集し、衛星測位技術や誤差補正技術などを活用しながら、自動走行などに欠かせないセンチメートル単位の精度で生成された地図データを、日本のみならず、海外の自動車メーカーにも提供しています。

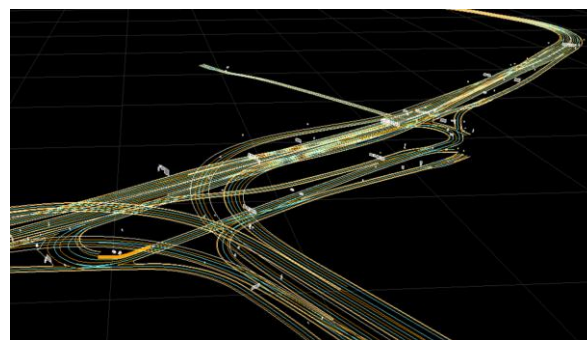
同社は、2019年3月、日本国内の全ての高速道路・自動車専用道約3万kmについて、高精度の地図データを完成させました。今後は、一般道等の地図データの生成を目指すとともに、3次元データを自動運転のみならず、災害対策としてのシミュレーションやトンネルなど社会インフラ整備等、幅広い分野での活用を図る予定です。

商工中金は、同社の取組みが、車の安全な移動の実現だけでなく災害に強い街づくりに貢献するものと考え、経営者との対話や外部ヒアリングを通じた事業性評価を実施。同社が生成する高精度3次元地図データの有用性を踏まえ、最終期限に一括償還するスキーム（計画達成条件に基づくコミットメントライン）を構築しました。なお、本スキームは、同社に対して、融資期間中、事業計画の進捗や収支などの状況報告を義務付け、事業者の経営をサポートしつつ、必要な資金を必要なタイミングで融資するものです。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【ダイナミックマップ基盤株式会社様の概要】

所在地	東京都中央区日本橋室町4-1-21
代表者	稲畑 廣行様
資本金	116億5,000万円
従業員数	49名（2020年3月末）
設立	2016年6月
業種	情報サービス業



【高精度3次元地図データのイメージ】